

【プレスリリース】



多摩ケーブルネットワーク株式会社

2023年5月12日

ケーブルテレビ局としては日本初！サブセンター間で100Gリングネットワークを構築

多摩ケーブルネットワーク株式会社 以下、「TCN」（東京都青梅市 代表取締役社長 舘盛和）は、TCNが提供するt-netインターネット接続サービスにおいて、通信品質の向上を実現するため大規模な設備リニューアル増強工事をシンクレイヤ株式会社に発注し、2023年3月に完了いたしました。

これは、動画やe-sports、リモート会議などの高速・低遅延が求められるコンテンツの利用拡大に伴うトラフィック増に対応するもので、サブセンター間を100Gbpsの光ネットワークで接続する構成は、他のケーブルテレビ局に先駆けて実施された国内初の設備増強工事となります。

今回の設備増強工事では、t-net光2.5Gのセンター側接続回線を20Gbpsから4倍の80Gbpsへ増速を行い、サブセンター間の接続も他のケーブルテレビ局に先駆けて10Gbpsを10倍の100Gbpsにアップグレードしました。さらに、インターネット接続用スイッチも10Gbps用から10倍の100Gbps用に交換することで、高品質かつ低遅延なネットワークを実現しました。

これにより、t-netをご契約されているお客様は、高速・高品質なネットワークで様々なコンテンツを快適にご利用いただけます。

TCNは今年度内に都内への回線増強や大手データセンターへの接続、グローバル的なIXサービスへの接続の強化・拡充により、増大するインターネットトラフィックに対応し、今後も高品質かつ効率的なインターネットサービス提供を目指しています。

■サブセンター間の100Gbps接続について

サブセンター間を100Gbpsで接続するリングネットワークにNTTエレクトロニクス株式会社製（NTT Electronics Corporation）のWDM対応メディアコンバータ「プラスレピータアクセスシリーズ」を採用しました。

■接続用L3/L2スイッチについて

基幹L3/L2スイッチは米国シスコシステムズ社製の最新鋭Catarist9500型を8台導入しました。

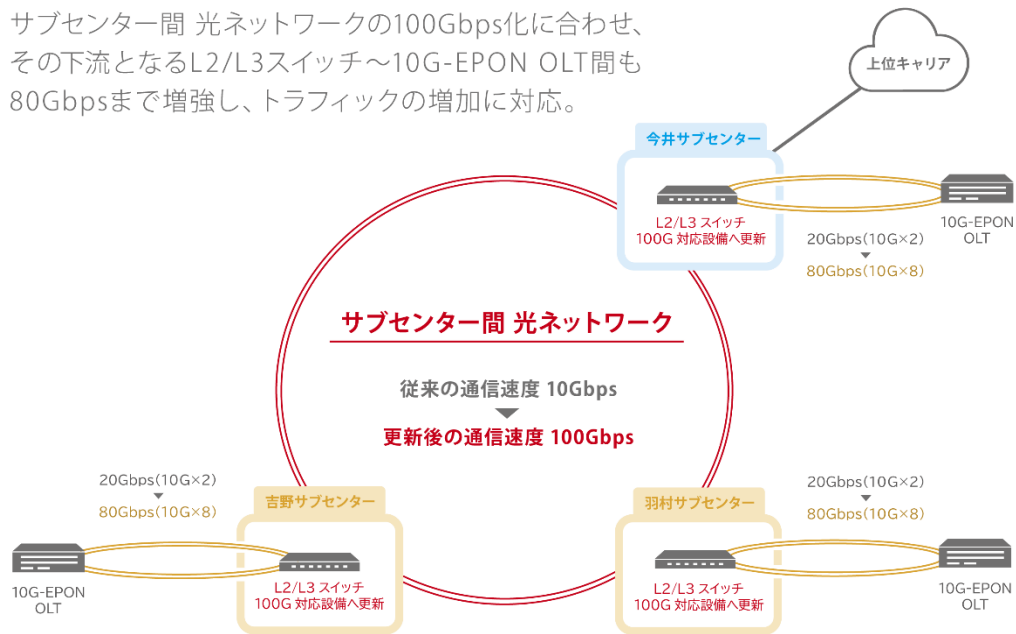
■シンクレイヤ株式会社について

シンクレイヤ株式会社は、システムの企画・設計・構築・運用・保守・サポートなど、システム開発のフルライフサイクルにわたるサービスを提供しています。また、ITコンサルティングや情報セキュリティ対策、クラウドソリューションなどのサービスも提供しており、多くの企業が抱えるITに関する課題に対応しています。

【プレスリリース】

【接続概念図】

サブセンター間 光ネットワークの100Gbps化に合わせ、その下流となるL2/L3スイッチ～10G-EPON OLT間も80Gbpsまで増強し、トラフィックの増加に対応。



«本件に関するお問合せ»

電話でお問合せください。おかけ間違いのないよう、ご注意ください。

総合窓口：0428 - 32 - 1351（受付時間：9:00～18:00）

担当：安高